

# 阿蘇郡市中体研

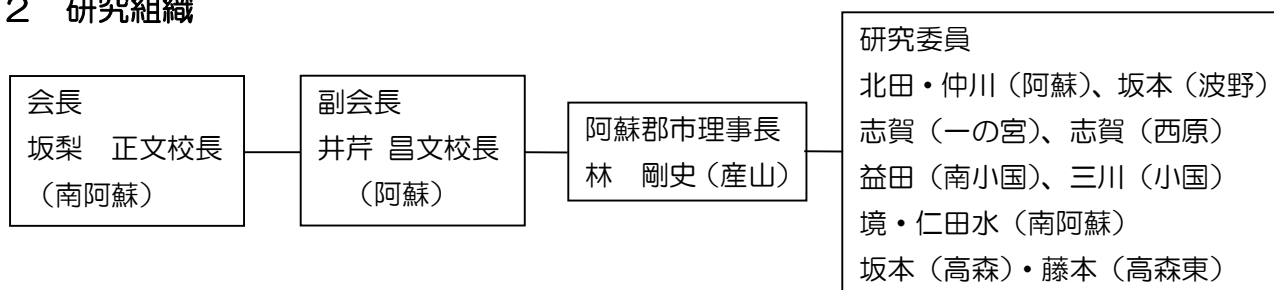
理事長 林 剛史

## 1 はじめに

これまで阿蘇郡市は、坂梨正文校長（南阿蘇中学校）を中心に10校12名の保健体育科担当で研究を進めてきた。今年度は第47回熊本県中学校保健体育研究発表大会（阿蘇大会）を行った。研究テーマを「学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして」とした。発表大会に向けて数年計画で準備をし、試行錯誤の末に大会本番を迎えた。

昨年の夏季研修会ではパラアスリートの第一人者でもある山本行文氏に講演いただき、今年度の発表大会では阿蘇出身の中尾有紗さんに特別講演をしていただいた。新学習指導要領の改定を目前の時、また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を迎える年に体育・保健体育について改めて考えることができた。

## 2 研究組織



## 3 活動状況

月	日	曜	行事関係	会場	内容
5	7	火	教科等研一斉研	一の宮中	令和元年度 研究組織 研究テーマの決定
6	6	木	第1回保健体育部会	阿蘇中	<b>指導案検討会</b> ・大会運営計画
7	11	木	★第1回県北実行委員会 第2回保健体育部会 (公開授業 バレー)	南小国中	授業「バレー」南小国中 益田誠悟教諭 授業検討会 ・研究紀要作成 <b>※志賀教諭指導案検討(8月1日に向け)</b>
8	1	木	※夏季研修会 【志賀貴・益田・受講者】	田浦(芦)	指導案検討会・実技講習 阿蘇大会説明
8	20	火	★第2回県北実行委員会	西原中	大会案内・役員名簿・研究紀要確認 阿蘇郡市の研究について
10	24	木	★第3回県北実行委員会 第3回保健体育部会 (公開授業マット運動)	一の宮中	授業「マット運動」 一の宮中 志賀貴文教諭 授業検討会 ・ <b>研究紀要最終確認</b>
11	11	月	★第4回県北実行委員会	一の宮中	各領域進捗状況報告 式典詳細確認・準備
11	21	木	★熊本県中学校保健体育研究 発表大会準備	一の宮中 一の宮小	大会運営詳細確認・リハーサル 準備・打ち合わせ
11	22	金	熊本県中学校保健体育研究 発表大会	一の宮中 一の宮小	平成31年度熊本県中学校保健体育 研究発表大会 ○講演 ○公開授業(バレー・マット運動) ○授業研究会

## 4 研究テーマ

阿蘇郡市中学校体育研究会 研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、

生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」

～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～

視点Ⅰ

学び合う活動による思考の再構築化

- ①基礎的・基本的な知識・技能の精選
- ②話し合う視点の明確化
- ③知識・技能の確実な定着
- ④動きを見取る力の育成

視点Ⅱ

確かな実態把握による学習過程の構築

- ①ゴールを見据えた単元計画の作成  
(逆向き設計による単元の作成)
- ②レディネステストの実施
- ③スリーアップ運動

## 5 公開授業及び授業研究会

器械運動「マット運動」 授業者 志賀 貴文 教諭（一の宮中学校）

視点を意識した話し合い



関わり合い



技能の高まり



スリーアップ運動



場づくりの工夫



技能の精選・話し合いの明確化



球技「バレーボール」

授業者 益田 誠悟 教諭（南小国中学校）

## 6 まとめ

【研究発表大会を終えての成果】

- ① 学び合いの中で知識の深まりを感じている生徒が増えた。
- ② 確かな実態把握により、一人ひとりに応じた場の設定がなされ、生徒の「できる」という実感へ繋がっていた。
- ③ スリーアップ運動により、基礎的・基本的な知識・技能の定着が伺えた。
- ④ 生徒の充実感に繋がり、知識の深まり、技能の高まりが「楽しい体育」に繋がった。